

ひらつかリトアニア交流推進基本方針



平成 30 年（2018 年）2 月
平塚市

ひらつかリトアニア交流推進基本方針

I 基本方針策定の主体

平塚市

II 基本方針の位置づけ

平塚市総合計画に示した東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関する考え方等を踏まえ、リトアニア共和国のホストタウンとして各種事業に取り組むための基本的な考え方や大会後の方向性を明確にするため策定します。

III 基本方針策定の趣旨

平塚市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における事前キャンプ地として名乗りを挙げ、平成27年(2015年)11月に実施した駐日リトアニア共和国特命全権大使の視察を契機に、リトアニア共和国の誘致活動を進めていくこととしました。

平成28年(2016年)1月、平塚市は内閣府が提唱する「ホストタウン」(注1)として登録を受けました。その後4月のリトアニア共和国オリンピック委員会委員による視察を経て、10月28日にリトアニア共和国オリンピック委員会、神奈川県、平塚市の三者により事前キャンプ実施に関する協定の締結に至りました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催は、国を挙げて取り組む一大プロジェクトであり、このプロジェクトへの貢献を通じて「スポーツのまちひらつか」を世界に発信出来るまたとないチャンスです。

市民にとって、オリンピック・パラリンピアンプレーを間近で見たり、スポーツ、教育、文化をはじめとした様々な分野で新たな交流に参加する機会となり、特に次代を担う子どもたちがそれらの国際的な視野を育む経験を得られることで、世界で活躍する人材に育つことにつながっていきます。さらには、事前キャンプの受入れを機に、市内の多様な競技施設や周辺環境をより使いやすくなるように整備していきます。これらの取組を通じて、市民が誇れる新たな魅力を持つ平塚市として、まちのイメージ向上、市民の誇りと愛着の醸成につなげます。

市民が一体となっておもてなしの心を持ち、リトアニア共和国との友好の絆を育み、スポーツの感動を共有していくことを通じて、夢と希望というすばらしい財産を次世代に引き継ぐことを目指し、ここに平塚市の基本方針を策定します。

注1：「ホストタウン」とは

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国各地に広げる内閣府の取組。

IV 基本方針の柱

1 事前キャンプ受入れ

2020 年に向けて、リトアニア共和国のオリンピック・パラリンピアンをはじめとする多くの訪問者が平塚市に滞在し、またそれをサポートする市民が集います。すべての人にやさしく便利な施設とまちでお迎えできることを目指します。

(1) 施設の改修

既存の競技施設を、オリンピック・パラリンピアンへのトレーニング利用に適した状態への改修を通じて、市民が将来にわたって使いやすい環境を整えます。

(2) バリアフリーの推進

訪問者の増加が見込まれる駅、競技施設周辺またその間の経路について、すべての人に安全で円滑な移動が可能な環境整備に取り組みます。

(※関連する個別計画等「平塚市バリアフリー基本構想」)

(3) おもてなしの環境整備

サイン表示や各種施設での多言語対応を充実させるとともに、人が集う施設の通信環境の改善等に取り組み、平塚市を訪れるすべての人が快適で安心して過ごせるまちを目指します。

2 スポーツ振興

リトアニア共和国のオリンピック・パラリンピアンが市内でトレーニングを行うことで、市民のスポーツへの関心が高まることが期待されます。スポーツの感動を共有し、夢と希望を与える交流を目指します。

(1) スポーツに親しむ環境づくり

身近にスポーツを見たり参加したりする新たな機会を創出し、市民の健康増進とスポーツ人口の拡大を図ります。

(※関連する個別計画等「平塚市スポーツ推進計画」)

(2) オリンピアン・パラリンピアンとの交流

市民がリトアニア共和国のオリンピック・パラリンピアンと触れ合い、オリンピック・パラリンピックの歴史や意義を学び、スポーツの興奮や感動、臨場感を実感できる機会を提供します。

(※関連する個別計画等「平塚市スポーツ推進計画」)

3 次代を担う子どもたちの育成

オリンピック・パラリンピックに対する興味関心を深め、国際交流を身近に体験することは、子どもたちの感性を豊かにするとともに他者への思いやり、平和を愛する心を養うことにつながります。次代を担う子どもたちに、将来の財産となるような交流を目指します。

(1) 教育機関の相互交流

リトアニア共和国国内自治体と市内の教育機関間の連携、情報交換、また、学校間交流を推進します。

(2) 相互交流の促進

リトアニア共和国からの訪問団の受入れや、訪問事業等への参加の機会を創出し、人々や文化に直接触れることで、国の歴史、平和の大切さを学び、国際社会に高い関心を持った子どもたちを育成します。

4 経済交流

交流を通じて、市民がリトアニア共和国の文化、スポーツ、食べ物、工芸品などに触れる機会が増えることが見込まれます。そうした機会を捉え、経済分野の相互交流を促していきます。

(1) 経済分野の相互理解

リトアニア共和国と協力し、相互に経済活動や産業の紹介・理解に努めます。

(2) 事業者間交流の促進

リトアニア共和国と市内の事業者間の交流を促進します。

5 多文化共生社会を目指した交流

リトアニア共和国の人々との相互交流、滞在のサポートに、多くの市民に参加してもらい、豊かな感性と多様な文化と価値観を受け入れる寛容な心を培う機会を提供します。

(1) 市民ボランティアの育成

市民の地域社会への参画、協働を推進し、リトアニア共和国との交流事業を支えるボランティアを育成します。

(2) 多様な文化交流

訪問や受入れ等、リトアニア共和国との市民主体の相互交流を通じて異文化への理解を深めることで、オリンピック・パラリンピック終了後も継続する友好関係を築きます。

(※関連する個別計画等「平塚市文化振興指針」)

(3) 心のバリアフリーの推進

交流事業への参加の機会を幅広く提供し、オリンピック・パラリンピックの理念を多くの人に広めることで、多様性を尊重し支え合う心のバリアフリーを推進します。

「オリンピック・パラリンピック」の目指すもの

オリンピック・パラリンピックは、すべての人に差別なく与えられたスポーツをする権利、友情、連帯、フェアプレーの精神、相互理解などを象徴した、オリンピズムの精神に則ったイベントです。

世界中でオリンピック・パラリンピックへの理解を深めることで、平和でより良い世界の構築に貢献することを目指しています。

(参考資料：『オリンピック憲章』、『戦略計画 2015～2018 年 (国際パラリンピック委員会の戦略的展望)』)

V 交流推進計画

時期	主な活動
2017年 から 2019年	リトアニア共和国の言語や文化等を知ることがを目的に、様々な講座・イベントを開催する。
	リトアニア共和国大使館等と連携し、各種イベントにブースを出展する。
	リトアニア共和国のアスリートのテストキャンプの受入れと意見交換により、施設等受入れ環境の改善、整備を進める。
	リトアニア共和国のアスリートとの交流、子どもたちへのスポーツ講習会、プロチームとの親善試合等を開催する。
	リトアニア共和国関係者による文化や歴史の講演を開催し、国への理解を深める機会を提供する。
	スポーツ、教育、文化、経済等の交流のため、リトアニア共和国からの訪問団を受け入れる。
	スポーツ、教育、文化、経済等の交流のため、平塚市からの訪問団を派遣する。
2020年	リトアニア共和国のオリンピック・パラリンピック事前キャンプの受入れを行う。
	本大会期間に合わせ、リトアニア共和国大使館等と連携し、市内にリトアニア共和国を紹介する拠点を開設する。
	市内にパブリックビューイングを設置し、リトアニア共和国関係者とともに応援観戦を実施する。
2021年 から	スポーツ、教育、文化、経済等の交流のため、訪問団の相互派遣を定期的に行う。
	リトアニア共和国大使館等と連携し、リトアニア共和国との交流推進イベントの開催を継続する。

VI 推進の体制

リトアニア共和国との交流、事前キャンプの受入れには行政における各部門の連携、多様な市民団体等の協力が不可欠です。事前キャンプに関する協定の共同締結者である神奈川県と連携し以下の組織を中心に事業を推進していきます。

1 「ひらつかリトアニア交流推進実行委員会」(平成29年(2017年)4月25日設立)

スポーツ、教育、文化、経済等の市内各機関・団体の代表者等により構成された実行委員会。また、実行委員会の円滑な運営を図るため、「事前キャンプ部会」、「ホストタウン部会」及び「サポート部会」を設置。

役割：各部会を中心にオリンピック・パラリンピック競技大会におけるリトアニア共和国の事前キャンプを受け入れ、ホストタウンを推進するため、各種イベントの運営、ボランティアの募集及び育成並びに交流推進に係るPR及び協賛に関する事業を行います。

2 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるリトアニア共和国の事前キャンプの受入れ、ホストタウンの推進に係る連絡会議」(平成29年(2017年)8月24日設立)

平塚市役所の庁内に設置した、全29課からなる連絡会議。

役割：オリンピック・パラリンピック競技大会におけるリトアニア共和国の事前キャンプを受け入れ、ホストタウンを推進するため、ひらつかリトアニア交流推進実行委員会と連携し、情報の収集・共有、課題の調査・検討及び庁内調整を行います。

【お問合せ】

平塚市企画政策部オリンピック・パラリンピック推進課

電話：0463-20-8700 email：olypara@city.hiratsuka.kanagawa.jp